

やまだ
広報



No
924

今号の主な内容

所信表明の概要
地デジって何だろう？
みんなのスペース
町のわだい

CONTENTS

2～5
6～7
8～9
10～11

勇ましく練り歩くお神輿^{みこし}

【大杉神社神幸祭・記事10頁】

10月1日号 2008

所信表明の概要



第3回町議会定例会が9月22日に開会しました。初日は沼崎喜一町長が所信表明をし、「行政改革の断行と産業振興の促進に全力を傾注し、お約束致しました施策を全身全霊を傾けて進める決意です。農村漁村が果たしてきた役割を町民自らが再認識し、先人の歴史や文化を継承するため、これからのまちづくりに一丸となって参加していただきたい」と、町政推進の施策を掲げ、今後4年間の基本方針を述べました。今号ではその概要を紹介します。

行政改革の断行と産業の振興に全力

私は、任期満了に伴い去る7月6日に執行されました山田町長選挙におきまして当選の栄を賜り、3期目の町政を担当することになりました。引き続き公平、公正な町政を基本に、「自主・自律・協働」のまちづくりを基本理念として、町民参画と住民協働による活気あふれるまちづくりを進め、町民の皆さまから寄せられた負託に応え、行政改革の断行と当面する最大の課題である産業振興の促進に全力を傾注する決意であります。

新たな任期の前半は、平成22年度を目標年次とする第8次山田町総合発展計画前期基本計画を着実に実行してまいります。合わせて27年度を目標年次とする後期基本計画の策定を進めなければなりません。そのためには町民の皆さまの知恵と情熱を織り込み、創意工夫を生かして取り組むことが重要であり、住民満足度の向上を目指し、住民協働による活気あふれるまちづくりができる計画となるように努力してまいります。

所信表明の概要



第3回町議会定例会が9月22日に開会しました。初日は沼崎喜一町長が所信表明をし、「行政改革の断行と産業振興の促進に全力を傾注し、お約束致しました施策を全身全霊を傾けて進める決意です。農村漁村が果たしてきた役割を町民自らが再認識し、先人の歴史や文化を継承するため、これからのまちづくりに一丸となって参加していただきたい」と、町政推進の施策を掲げ、今後4年間の基本方針を述べました。今号ではその概要を紹介します。

私は、任期満了に伴い去る7月6日に執行されました山田町長選挙におきまして当選の栄を賜り、3期目の町政を担当することになりました。引き続き公平、公正な町政を基本に、「自主・自律・協働」のまちづくりを基本理念として、町民参画と住民協働による活気あふれるまちづくりを進め、町民の皆さまから寄せられた負託に応え、行政改革の断行と当面する最大の課題である産業振興の促進に全力を傾注する決意であります。

新たな任期の前半は、平成22年度を目標年次とする第8次山田町総合発展計画前期基本計画を着実に実行してまいります。合わせて27年度を目標年次とする後期基本計画の策定を進めなければなりません。そのためには町民の皆さまの知恵と情熱を織り込み、創意工夫を生かして取り組むことが重要であり、住民満足度の向上を目指し、住民協働による活気あふれるまちづくりができる計画となるように努力してまいります。

地域営漁計画の事業を支援

地域の特性を生かした農林水産業活性化のための積極的支援

産業構造の現状や課題などについて産業分野を越えて共有し、新たな産業振興策を模索するため「山田町産業活性化推進協議会」を立ち上げたところであり、来年にかけて第1次産業を基盤とした地域活性化策を検討します。その提言などについては、緊急を要するものは補正予算対応とし、中長期の課題については総合発展計画に盛り込んで対応していきたいと考えています。新設した産業振興基金は、目的に沿った弾力的な運用をしていきます。

水産物の販売促進活動については漁協合併による「山田ブランド」の確立に向けた取り組みを強化し、生産者とともに県内陸部での試食・販売・宣伝活動などを継続して支援し、積極的なトップセールスも展開します。また、販路拡大を目指し消費者への直接販売などを推進するため、漁協のホームページ開設などIT環境整備への支援や破砕力キ殻販路拡大の支援、かき・ほたて等共済掛金の助成継続、漁港整備の促進などにも取り組んでいきます。

水産物の販売促進活動については漁協合併による「山田ブランド」の確立に向けた取り組みを強化し、生産者とともに県内陸部での試食・販売・宣伝活動などを継続して支援し、積極的なトップセールスも展開します。また、販路拡大を目指し消費者への直接販売などを推進するため、漁協のホームページ開設などIT環境整備への支援や破砕力キ殻販路拡大の支援、かき・ほたて等共済掛金の助成継続、漁港整備の促進などにも取り組んでいきます。

体験型観光で交流人口拡大

山田の魅力を生かした商工業・観光事業の育成強化

ウイルスの除去と不活化の研究促進などの強化を国・県に継続して要請していきます。

畜産については、肉用牛肥育経営安定対策事業、広域牧場放牧推進事業、家畜診療推進事業などを引き続き支援します。

所信表明の概要

対にして自然保護を基本としながら新たな体験観光事業が展開

生活環境の基盤整備の促進と山田の海を守る施策の充実

町道中央長崎線に歩道設置



歩道設置工事が行われる町道中央長崎線

山田の海を守り快適で衛生的な生活環境づくりを進めるためには、下水道整備は欠かすことのできない事業です。引き続き公共下水道整備事業を推進するとともに、大沢、船越地区の水洗化を促進し、健全な経営に努めます。山田処理区は、引き続き第1期認可区域である長崎、川向、中央、八幡、後楽、北浜地区の整備を進めます。また、下水道集合処理区域外では、合併処理浄化槽を設置する循環型社会形成推進事業を推進します。柳沢北浜地区土地区画整理事業は、快適で機能的な町づくり

できるよう、織笠漁業協同組合との協議を進めます。

を目指して引き続き推進します。通学路や歩行者の交通安全対策として、町道中央長崎線と前須賀タブの木荘線の歩道設置事業を実施します。また、老朽化が進む豊間根地区の島田橋と中村橋の改修工事を実施します。大雨時の冠水対策として、馬指野地区道路環境整備事業を実施します。関谷地区と柳沢地区を結ぶ道路は救急車など緊急車輛が通行できず不便をきたしているため、県の河川改修工事と合わせて改良できるよう強く要望し、早期実現を目指します。大規模地震への備えとして、継続して木造住宅の耐震診断助成事業を進め、新たに耐震改修等助成事業を実施し、快適な住環境の整備を進めます。津波・高潮対策として、県事業の織笠川三陸高潮対策事業、山田・大沢漁港海岸保全施設整備事業の早期完成を引き続き要望していきます。また、町営織笠漁港を山田漁港区域に編入し、海岸保全事業の整備が一体的に行われるよう県に要望します。

所信表明の概要



本町の自立に向けた行財政改革は、平成17年度策定の集中改革プランと第8次山田町総合発

「ふるさと納税制度」をPR

山田町の自立に向けた行財政改革のさらなる推進

学校給食については、希望者へ弁当を配達するランチボックス制度について平成21年度の実施を目指し、調査検討します。児童生徒の安全安心を確実なものとするため、学校建物耐震診断により補強を必要とするすべての学校の工事を実施します。生きる力・考える力をはぐくむ教育を推進するため、「新学校図書整備計画」により小中学校の学校図書の充実を促進し、学校図書館図書標準を達成できるよう努めます。町立図書館については、旧県

立山田病院の敷地建物を購入することを前提に県医療局との交渉を進め、平成21年度の移転整備を目指します。女性の社会参画拡大と男女共同参画意識の醸成のために、男女共同参画に向けての意識調査の実施と「男女共同参画推進プラン（仮称）」を策定します。平成28年第71回国民体育大会は岩手県での開催が決定し、22年度までに競技会場などの選定が行われることから、町体育協会とともに相撲競技会場の誘致活動を進めます。

展計画に基づき、着実に実施してきました。さらなる行財政改革を推進するとともに、行政サービスの維持・向上とコスト縮減や効率化に努め、最小限の費用で最大の効果を生み出す行財政基盤の確立を図ります。また、健全財政を維持していくため、事業の実施に当たっては、財政計画との整合性を図るとともに、自主財源を適正に確保するため県地方税特別滞納整理機構との連携などにより、町税の収納率向上に努めます。行財政のコスト縮減や効率化

少子高齢社会に対応した子育て支援と福祉・保健医療の充実

保育料の軽減率を引き上げ

子育て支援としては、乳幼児・妊産婦医療費助成の受給資格の所得制限を廃止し、皆等しく受給できるよう制度を充実するとともに、保育料軽減率を見直し、現行の約25%から40%程度に引き上げ、子育ての負担軽減を図ります。また、民間保育所の病児・病後児保育事業を支援し平成21年度からは病児対応型に拡充、ボックススタート事業の充実に努め子育てにやさしい



環境づくりを進めます。保護者が就労する家庭の子育てを支援するため、放課後児童クラブを4カ所に拡大し、安心して子供を育てることができるよう地域社会の構築を進めます。生涯を通じた健康づくりを推進する中で、後期高齢者医療制度による後期高齢者健康診査料の自己負担分は無料化することにも、人間ドック助成など、健康診査にかかる新たな負担が発生しないようにします。

認知症や知的障がいなどによって判断能力が十分でない方々を支援するため、成年後見制度の利用とその普及・啓発に努めるとともに、身体の不自由な高齢者や重度身障者が在宅で自立した生活ができるように住宅改修費用の一部を助成するなど、いつまでも元気で生きがいをもって生活できる地域社会の構築に努めます。

教育環境整備で山田の未来を拓くひとづくりの推進

学校の耐震補強工事を実施

未来を担う子供たちが健全な心と身体を培い、心身の健康を

確保するためには、学校教育環境の整備が重要です。



の一端を述べてまいりました。わが国の人口は平成18年をピークに減少に転じましたが、依然として都市部への人口流入が続く、地方再生への展望は見えていません。

しかしながら、国土の大半を占める農山漁村は食糧供給、大気浄化、水源涵養、土壌保全など国民の生存を支える重要な役割を果たしてきましたし、これからその役割は変わることはありません。むしろ、時代の変遷とともに失われてきたものの価値が見直される時がきたとも言えるのではないのでしょうか。

私たちはこの地域が果たすべき役割にあらためて思いを致し、これからの可能性を信じてまちづくりを進めなければなりません。まず町民自らがわが町の、この地域の持つ価値を再認識し、先人が築き上げてきた歴史、文化を継承するためにこれからのまちづくりに一丸となって参加していただきたいと思います。

私は、新たに与えられました任期の中で町民の皆さまの負託に応え、お約束致しました施策を全身全霊を傾けて進める決意をここに披瀝し、議会の皆さまならびに町民の皆さまのご理解とさらなるご支援をお願い申し上げます。以上、今後4年間の町政運営について政策宣言をもとに所信

4年間お疲れさまでした 川村副町長が退任

9月21日の任期満了を迎えた川村永爾副町長が退任されました。平成16年から4年間にわたって町政に力を尽くされた川村さんのご労苦に感謝を申し上げ、今後のご健勝を祈念いたします。



前山田町副町長
川村 永爾

退任のあいさつ

9月21日の任期満了をもちまして、副町長の職を退任致しました。平成16年9月の就任以来、町民の皆さまには多くのご指導、ご鞭撻をいただきました。おかげさまで職務を全うすることができましたことをあらためて心よりお礼申し上げます。これからは町民の一人として、豊かな自然や文化の中で微力ではありますが、住民福祉向上のため協力してまいりたいと思います。結びに、山田町の発展と町民の皆さまのご多幸を祈念し、退任のごあいさつと致します。

2008年漁業センサスを実施

調査に皆様のご協力を



11月1日現在で、「2008年漁業センサス」が全国一斉に行われます。この調査は、「漁業の国勢調査」ともいわれ、漁業の生産構造や就業構造を明らかにするとともに、流通・加工業などの漁業の背景

景実態を総合的に把握することを目的に5年ごとに実施されています。調査結果は、国や県、市町村などの水産行政施策の基礎資料として幅広く活用されます。10月末から調査員が調査の対象となる世帯や事業所などを訪問し、聞き取り調査を行いますのでご協力をお願いします。

▷ 調査対象 海面漁業を営んでいる世帯または事業所

▷ 問い合わせ 役場総務課情報管理担当（☎82-3111内線416）へどうぞ。

地デジの疑問 Q & A

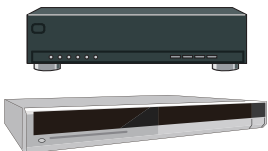
Q. 今まで使っていたテレビやビデオはどうなるの？

A. 地上デジタル放送用のチューナーか、チューナーを内蔵したレコーダー（ビデオ）を使用すれば、地上デジタル放送を見ることができます。なお、チューナーはテレビ1台につき1台必要となります。また、新たにテレビを購入する場合は、地上デジタル放送に対応したものであれば、チューナーを買う必要はありません。

ビデオは、再生するだけであればそのまま使用できますが、地上デジタル放送を録画するためには、ビデオにチューナーを接続しなければなりません。



アナログテレビ

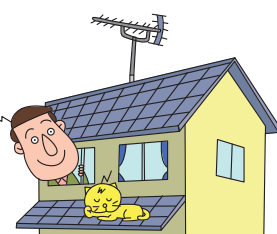


地デジチューナーまたは
チューナー内蔵のレコーダー

Q. アンテナはこのまま使えるの？

A. 地上デジタル放送を受信するためには、UHFのアンテナが必要になります。町内では、共同受信施設を利用している地域を除き、ほとんどのご家庭にVHFとUHFのアンテナが設置されています。UHFアンテナには数種類あり、地デジのチャンネルに対応したものであればそのまま使用することができます。

※地デジを受信するため向きや高さを調節することがあります。



地デジの共同受信 説明会開催します

町では、共同受信組合関係者などを対象にした地上デジタル放送説明会を行います。当日は、総務省東北総合通信局職員を招いて説明が行われますので、どうぞご参加ください。

▷ 日時 10月15日（水）
午後1時半～

▷ 場所 町中央コミュニティセンター

▷ 対象 共同受信組合関係者や組合結成を考えている方

▷ 説明内容 共同受信施設の地上デジタル放送対応について／辺地共聴施設の地上デジタル対応支援策について

▷ 問い合わせ 役場総務課情報管理担当（☎82-3111内線414）へ。

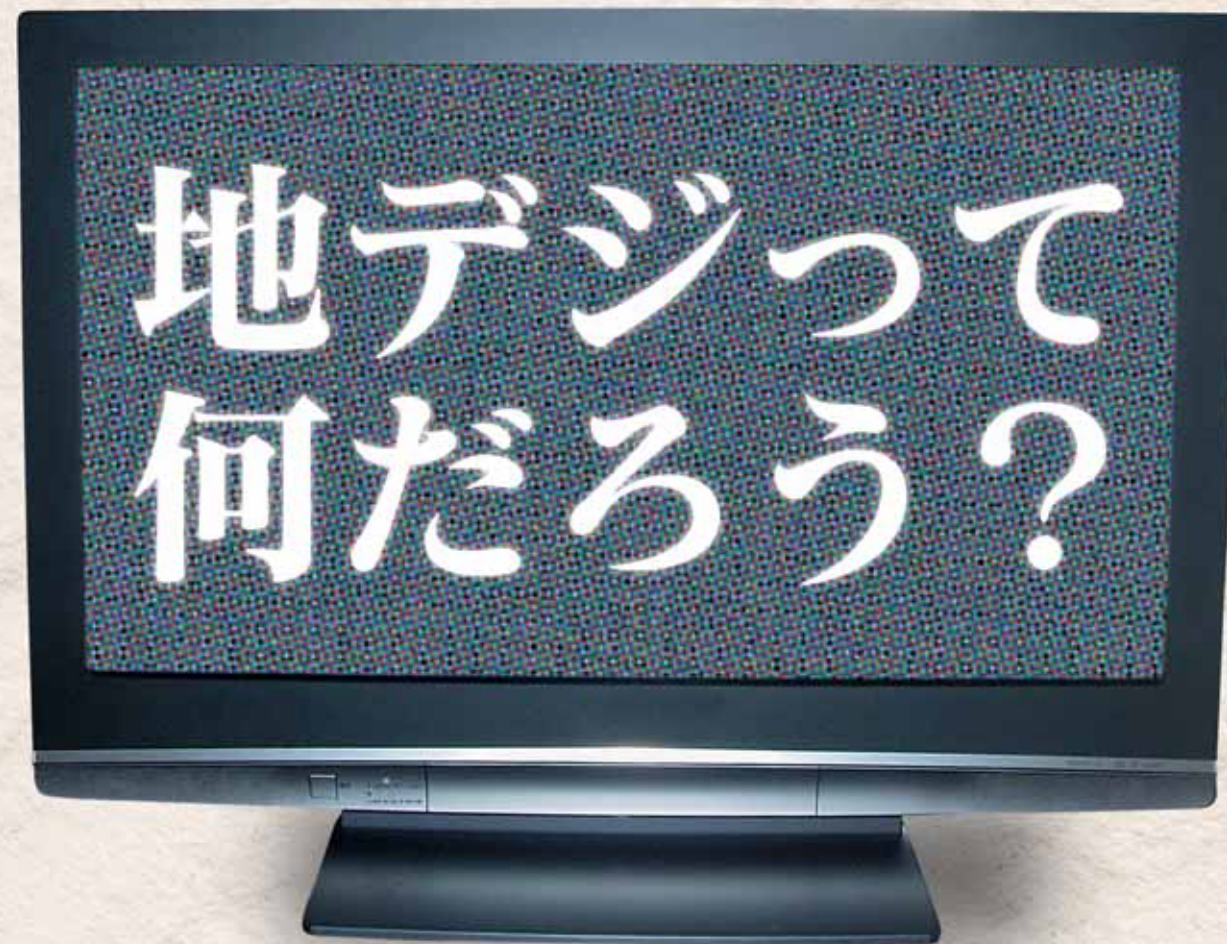
上デジタル放送の難視聴地域になるかは、試験放送が始まってから調査が行われる予定となっています。

難視聴地域になった場合には、地域内の各世帯で共同受信組合を結成し、費用を負担し合って電波が受信できる場所に共同受信施設を設置する必要があります。共同受信について詳しく知りたい方は、役場総務課情報管理担当（☎82-3111内線414）へご相談ください。

▽ 問い合わせ 総務省地デジコールセンター（☎0570-071010）へどうぞ。



平成23年7月24日すべてのテレビ 放送がデジタル放送に替わります



なぜデジタル放送が必要

地上デジタル放送が進められる理由の一つに、電波の有効利用があります。電波はテレビやラジオ、携帯電話、無線などさまざまな通信に使われていますが、通信に使うことができる周波数（チャンネル）は限られています。現在、国内ではほとんどのチャンネルが使用され、電波に余裕がなくなっています。テレビ放送をデジタル化することでチャンネルを減らすことができ、ほかの通信に使用することができるようになります。

地デジで何が変わるのか

アナログ放送では、電波が届くまでに音声の品質が劣化したり、ゴースト現象などで映像が乱れることがありましたが、地上デジタル放送ではこれらがなくなり、高品質の映像や音声を楽しむことができます。また、

ほとんどの家庭に普及しており、いまや欠かせない存在になっているテレビですが、今のままではあと3年でテレビ放送が見られなくなることをご存じですか。地上デジタルテレビジョン放送（地デジ）の開始に伴い、現在の地上アナログ放送が平成23年7月24日に終了するためです。今号では、地上デジタル放送についてご紹介します。

地上デジタル放送では、より多くの情報を送ることができるため▼字幕放送▼解説放送▼音声速度の変更——など、よりテレビが見やすくなるためのサービスが提供されます。

本町では来年度試験放送

県内各地で地上デジタル放送が始まっており、近隣の宮古市や豊間根地区の一部では8月から試験放送が始まっています。本町では、来年度に試験放送が行われる予定です。

難視聴には共同受信施設

地形的な問題などで電波が届きにくい地域を、難視聴地域といいます。現在のアナログ放送でもいくつかの地域が難視聴となっていますが、地上デジタル放送の電波はアナログ放送の電波と性質が違いため、今までテレビを見ることができた地区でも難視聴地域になる可能性があります。町内でこの地区が地

山田よいとこ好きな町 (17)

義経についてちょっと長くなりました。山田の義経伝説はたくさんありますので、いずれまた書くことでしょう。

取りあえずこれから訪ねる主な神仏を書き留めます。紙面で皆さんと一緒に巡っていきたいと思いますのでよろしく。

まずは関谷の杉の下(佐藤家)の深法山観音、出羽深山社権現、手長大明神、交通事故死した御子様の供養地藏菩薩。次は豊間根の白山神社、薬師如来、十二神山。もどって関谷橋の袂にある、北三陸掃海艇部隊の山田で戦死なさった方々の墓碑。伊藤石屋の石仏、貫洞家の御墓、堀合家の馬頭観音。山田の変電所前にある塞の神様、北浜町大杉神社。大沢の魚賀波間神社。大浦で、霞露ヶ岳明神と秀全大禅師。田の浜の荒神神社。大槌～釜石の片葉山。船越で海蔵寺。山田の鯨山や八幡大神宮、などなど。以上各所のお話を交えながらたどってみましょう。

関谷の馬頭観音さんと豊間根の白山さん、宮古の藤畑駒形さん。つい前の昭和10年頃は、たくさんの馬を伴ってぞろぞろとにぎやかにお参りしていたものですが、今は町中で馬1匹さえ見かけなくなりました。今でも内陸部に残るチャグチャグ馬つ子。山田でも盛んだったことを子供たちに伝えたいものです。

皆さんも、山田の古き良き時代のことを広報やまだの「みんなの広場」に出してみませんか。子供たちばかりではなく、異郷におられる多くの方々も、広報やまだをお読みになって望郷の念を癒やされておいででしょうから。(つづく)

ペンネーム・山田北州(山田・87歳)

自衛隊基地見学会に参加して

9月3日、高齢者大学織笠教室でレーダー基地を見学に行きました。

新緑に包まれた山道をバスで登りましたが、濃霧で眼下の絶景は見ることはできませんでした。箇所、箇所説明を受けながら、講話で昼夜を問わず「不明機」に対し空の監視が続けていることを聞きました。

わたしの兄は祖国の土を踏むことなく、台湾、高雄の海で不帰となりました。国とわたしたちの暮らしを守っていることを、戦中戦後の混乱を体験した者の一人として、山田分屯基地の隊員の皆さまに感謝しております。

見学会を企画してくださった係の方々、ありがとうございます。菊地サカエ(織笠・73歳)

◆投稿規定 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書を添削することがあります。◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へ。



山崎歩実(8)



やまぎやうじん(5)



佐々木雅也(11)



クレア(12)



ヌー☆(10)



田村泉水(12)



Miho(?)

善意の傘に感謝

八幡宮神幸祭の9月14日、親子で稚児行列に参加しました。国道パレード中に雨が降り困っていたところ、沿道の方より「返さなくていいから使って」と傘をいただきました。お言葉に甘えてありがたく使わせていただきました。雨に濡れて体は冷たくなりましたが、とても温かい気持ちでいっぱいでした。紙面を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。ペンネーム・まーくんのママ(中央町・?)

ポエムを書きました

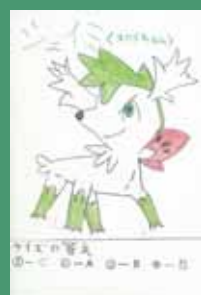
今月は、最近はずっとポエムを書きたいと思います。「タイ」

海の恵みに、ありがタイ。3食ごはんが食べれて、ありがタイ。1人じゃないから、ありがタイ。みんなと作業ができて、ありがタイ。支えてくれる人がいて、ありがタイ。生きてめでタイ。感謝の気持ちを忘れずにタイ。みんなの平和を願いタイ。

佐藤啓子(船越・?歳)



佐久間亜実(8)



狩元巧陽(11)



齊藤晴喜(7)



佐々木房子(63)



福士正子(69)



月神(13)



姫神(13)



沼崎優花(?)



シヨウコ(11)

みんなのスペース



みちまた りん くん
(轟木児童館・5歳)

大きくなったらサッカー選手に
なりたいです。キーパーになって
敵からゴールを守るんだ。



町民グランドのトイレについて

町民グランドの野球場のトイレがすごく不衛生で、使用するのがとても嫌です。新しくする予定は無いのでしょうか。

ペンネーム・エルモ(中央町・?歳)

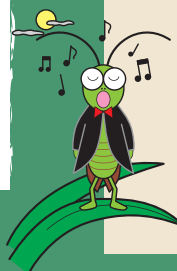
【回答・町教育委員会事務局】

町民グランド野球場に併設されたトイレは昭和48年に設置されてから35年が経過し、現在は残念ながら快適に利用できる状況ではありません。そこで、町ではバックネット裏側(現在駐車スペースとして利用している場所)に新しいトイレの設置を計画しております。

設置までは時間がかかりますのでしばらくはご不便をおかけしますが、陸上競技場脇のトイレもご利用できますので、ご理解をお願いいたします。

やまだ文芸広場

天高く笛や太鼓が響きけり
十二支たちも舞い上がりける
大町テイ子(大沢・?歳)
秋祭り豊年万作祈るだけ
佐藤兼男(荒川・82歳)
探しものすれば―そよと妻の声
常に聞こゆる妻亡き今も
菊地孝進(船越・86歳)
善幸さん名誉町民銅像に
語り継がれる和の心あり
大川ヒメ子(大沢・64歳)
折にふれ伝えておこう戦時中
菊地閑悟(山田・87歳)





今月の題字
なな み
佐々木 七 海 ちゃん
(織笠小2年)

田町のわだい

船越の佐々木タキ子さん 本町3人目の「食の匠」に認定

「岩手県食の匠」に、船越の佐々木タキ子さん（61）と佐々木さん製作の「ミルクわかめようかん」が認定されました。岩手ならではの食材や食文化の発信活動を通じた地域の活性化を目的に県が実施しているもので、本町では3人目となります。今回認定されたミルクわかめようかんは、2月に行われた「うんめーごっつおー試食審査会」で一般の部グランプリを受賞した作品。佐々木さんは「まさかのことにびっくりしています。料理を工夫するのが好きなので、これからも新しい料理の考案を続けていきたい」と話していました。



軽やかな音色に合わせ舞を演じる八幡大神楽



国道で勇壮に舞い踊る山田境田虎舞



お祭り広場内を所狭しと暴れる山田八幡宮の神輿

山田八幡宮・大杉神社神幸祭 町中が熱く燃えた2日間

山田八幡宮と大杉神社の神幸祭が9月14日と15日に行われ、町中が笛や太鼓の軽快な音色に包まれました。毎年恒例となったJR陸中山田駅前の「お祭り広場」では、神輿の渡御や町内外の郷土芸能が披露され、大勢の家族連れなどでにぎわいました。また、14日には山田八幡宮の金色の神輿が町内を駆け回り、沿道の観衆を魅了。15日の大杉神社の神幸祭では、北浜町の船揚げ場で神輿が海中を練り歩く「お塩垢離」が行われ、陸と海を何度も往復しては詰め掛けた観客を沸かせるなど、2日間にわたる熱い祭に町中が燃えていました。



カナガラを振り上げ、華麗な舞を披露する八幡鹿舞

轟木地区でグランドゴルフ大会 世代を超えた交流を深める

9月21日、轟木地区教育振興運動実践協議会「わらびの会」が主催するグランドゴルフ大会が開かれました。これは、同会創立10周年の記念事業として轟木小学校を会場に行われたもので、会員ら100人が参加。参加者は4～5人のグループに分かれ、学校敷地周辺につくられたコースに挑戦し、スコアを競い合いました。グランドゴルフはクラブでボールを打ち、ホールポストに入るまでの打数を競う競技で、大人から子供まで手軽に楽しむことができます。コースの途中に置かれた木の枝やハードルなどにさえぎられ、苦戦する参加者の皆さん。競技を楽しみながら、世代を超えた交流を深めていました。



理容組合でボランティア活動 海岸のごみ拾いで地域へ貢献

9月8日、理容生活衛生同業組合山田支部（白野健一支部長）では、浦の浜海岸の清掃活動を行いました。これは、全国理容連合会が毎年9月の第2月曜日を「理容ボランティアの日」と定めたことによるもので、全国一斉の取り組みとなります。当日は組合員15人が浦の浜海岸に集合。海岸に落ちている空き缶や空きびんなどを拾い集め、奉仕活動に汗を流しました。事業を計画した上野郁宏青年部長は「今後は清掃活動だけでなく、さまざまな形で地域に貢献できる活動を計画していきたい」とさらなる活動の展開に意欲をみせていました。

町総合防災訓練に2,195人 災害に備え各団体が協力し合う

9月7日に町総合防災訓練が行われ、2,195人が参加しました。町民の皆さんを対象とする津波避難訓練では、町全体で1,474人が高台などへ避難したほか、上豊間根自治会と石峠自治会による非常食糧炊き出し訓練が行われました。同訓練終了後は織笠川河川敷公園に会場を移し、町消防団と航空自衛隊による水防訓練や負傷者救助訓練などを実施。また、織笠婦人防火クラブと飯岡地区住民自治会が初期消火訓練を実施したほか、山田中地区自主防災会や山田地区建設業会も町消防団と合同で各種訓練に参加するなど、万が一の災害に備えた訓練に各団体が協力し合いながら取り組んでいました。



山田中地区自主防災会による応急手当訓練の様子（上写真）／高台へ避難する境田地区の皆さん

岩手県沿岸少年相撲大会

本町児童が大健闘



団体高学年で優勝した山田北小Aの皆さん

人戦が行われ、豆力士たちが熱戦を繰り広げました。

結果、高学年団体の部で山田北小Aが優勝したほか、個人の部でも上位に入賞する活躍を見せました。上位に入賞した本町児童は次のとおりです。

▽団体 低学年の部

…山田南小B(木下慶輔、湊勇樹、箱石友貴)

3位 高学年の部…山田北小A(佐藤隆磨、佐藤研史、堀合紳弥)優勝

▽個人男子

1年…木下慶輔(南小)優勝

2年…野田明正(船小)優勝、堀合悠斗(北小)2位、箱石友貴(南小)3位

3年…佐藤玲王(船小)優勝

4年…佐藤隆磨(北小)優勝

佐々木拓海(大浦小)2位

6年…堀合紳弥(北小)優勝、平石健(北小)3位

▽個人女子

2年…浦川玲菜(船小)優勝

3年…大釋瑞優(北小)3位

4年…平石鈴夏(北小)3位

《敬称略》

本町と宮古市、大槌町の相撲協会が構成される岩手県沿岸地区相撲協会連合会が主催する岩手県沿岸少年相撲大会が8月31日に行われ、本町児童が大健闘しました。

県サッカースポ少大会



初の県ベスト4入り

岩手県サッカースポーツ少年団大会で、FC山田ヴェルエーニが4位に入賞しました。

大会は8月30日から八幡平市で行われ、県内80チームが参加。グループ予選を2位で通過したFC山田は、決勝トーナメントへと駒を進めました。決勝トーナメントでは、準決勝でグループAの盛岡ジュニアと対戦。0-0でPK戦に突入し、10-11で惜しくも敗れました。

▽出場選手

箱石義昌、橋端泰地、阿部孔亮、港大河、内館奏太、佐藤駿、鈴木航洋、三上瞬、佐々木輝良、平澤千尋、佐々木廉、上沢哲、織笠瞬、勝山雅治、木村拓、沼崎友哉、木村和貴、菅原武広、古館耀希、佐々木優良 《敬称略》



全国障害者スポーツ大会

中村さんと佐藤さんが出場

10月11日から大分県で開催される第8回全国障害者スポーツ大会の出場者に、宮古養護学校高等部3年の中村明穂さん(船越)と写真左(荒川)の佐藤弘二さん(荒川)が選ばれました。

厚生労働省などが主催する同大会は、障がい者の自立と社会参加を促進することを目的に開催される国内最大の障がい者スポーツの祭典。中村さん

んと佐藤さんは6月に行われた県障害者スポーツ大会でフライングディスクのアキュラシー(決められた位置からの狙う競技)部門とディスクス(遠投競技)部門で高成績を収め、全国への切符を手に入れました。中村さんは「今までの練習の成果を出せるように、メダルを目指して頑張りたい」、佐藤さんは「悔いが残らないように一杯頑張りたい」と大会への意気込みを話してくれました。





齊 藤 し づ さん
(長崎・90歳)

趣味は手先を動かすこと

★どんな仕事をしていましたか
夫と漁業を営んでいましたが、その傍らでたくさんの内職などもしてきました。

★趣味は何ですか
手先を動かすことですね。古い洋服や着物を使って、手提げや小物入れを作っています。

ほかに家庭菜園もします。今年はトマトが良く実り、たくさん食卓に出すことができました。

★宝物は何ですか
家族や孫たちです。今年の敬老の日にも、孫たちが手作りのクッキーを贈ってくれたんですよ。たまに顔を見にきてくれるのがとても楽しみです。

★町について思うことは
昔に比べて、ゴミが落ちていくことが少なくなったと思います。皆さんの心掛けひとつで町もきれいになるでしょうね。

ハーモニー

このコーナーでは、手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などを毎月ご紹介します。

ホタテのさっぱ舟仕立て



作り方

【材料（4人分）】

塩コンブ…4枚(11㍍×15㍍角)、ホタテ貝柱…4個
かんぴょう…8本(長さ14㍍)、だし汁…適量
薄口しょうゆ…小さじ2/3、日本酒…小さじ2
本みりん…小さじ1

【作り方】

- ①塩コンブは2分くらい水に浸けて塩抜きする。
- ②ホタテの貝柱は輪切りにし、かんぴょうは塩少々と少量の水でもみ、水洗いして縦半分に切る。
- ③コンブに②の貝柱を横に並べて巻き、両端をかんぴょうで結ぶ。
- ④③を鍋に入れ、だし汁をひたひたになるまで入れ、落し蓋をして煮る。昆布が軟らかくなったら薄口しょうゆ、日本酒、本みりんを加え煮汁がほとんどなくなるまで煮る。
- ⑤盛り付けてから真ん中に切れ目を入れて開き、さっぱ舟に見立てて形を整えたら完成です。

町長室から

9月15日は敬老の日。本町では、9月20日に喜寿を祝う会を開催し、楽しいひとときを過ごしました。ちなみに、喜寿を迎えた方は224人でした。本年度、敬老の日までに100歳を迎えた町民の方は5人で、100歳以上の方は9人となります。これを自治体の人口に占める割合で見ると県内第8位となり、本町は長寿の町と言えるようです。▼100歳以上の方は全国で36276人、岩手県で387人。県の最高齢は109歳、本町は103歳です。長寿の秘けつを皆さんに聞いてみたら共通項が見えてくるのでしょうか▼進む高齢化に比例して介護保険のサービス受給者も増えています。平成12年度に発足した介護保険制度は現在第3期計画の最終年度で、来年度から始まる第4期事業計画の策定委員会が発足しました。介護保険料を抑えながらサービスを維持するという難題に挑戦です。

山田町長 沼崎 喜一

- ① 本号のみんなのスペースに掲載されたイラストの枚数は？
 ①16枚 ②17枚 ③18枚
 ② 船越の佐々木タキ子さんが認定されたのは岩手県〇の匠？
 ①衣 ②食 ③住
 ③ 本年の県サッカースポ少大会でベスト4入りしたチームはFC〇〇ヴェルエーニ？
 ①山本 ②山崎 ③山田
 ④ 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん8人のうち、男の子は何人？
 ①3人 ②4人 ③5人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 10月17日（当日消印有効）

☆前回の正解は①-C、②-A、③-B、④-Bでした。応募者数は36人で34人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田＝堀合心（6） 八幡町＝武藤美保子（24）、小林祐真（11） 飯岡＝阿部汐（28）、狩元巧陽（11） 船越＝佐々木房子（63） 織笠＝佐々木雅也（11） 大沢＝鳥居和子（72） 豊間根＝沼崎優花（？） 神奈川県川崎市＝外木久（25） 〈敬称略〉



◆お祭りの取材、ファインダー越しに見ると舍人や踊り手の表情もまた違って見えます。熱気に圧倒され、シャッターを切るのを忘れることも。たくさんの表情に出会い、感動の2日間でした。 文 ◆先日、不注意で左手にお湯をかけてやけどしてしまったのですが、そのとき手を水道で冷やしながら「これってピンボケのネタに使えるかな」と考えてしまった自分がちょっと悲しくなりました。 和

おしらせ

健康づくり標語募集しています

岩手県国民健康保険団体連合会では、健康づくりに関する標語を募集しています。
 ▷応募作品 ▶生活習慣病予防の推進▶ウオーキングなど運動の推進▶歯科保健の推進——に関する標語
 ▷応募資格 県内在住の人
 ▷応募方法 応募作品（1人5題まで）と住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、職業（小・中・高校生は学校名と学年）、電話番号を明記のうえ、郵便はがきまたはファクスで応募してください。

▷応募期限 10月31日
 ▷賞品 入賞者には賞品として30,000円～10,000円分の旅行券が贈呈されます。
 ▷応募先・問い合わせ 岩手県国民健康保険団体連合会健康推進課（〒020-0025盛岡市大沢川原三丁目7-30 ☎019-623-4324 ファクス019-622-1668）へどうぞ。

10月14日～17日に建築相談所を開設

県では、10月11日～17日の違反建築防止週間にちなみ、下記のとおり建築に関する相談所を開設します。また、16日には県下全域で公開一斉パトロールを実施します。
 ◎建築相談所
 ▷期間 10月14日～17日
 ▷時間 午前9時～午後5時
 ▷場所 宮古地方振興局土木部（☎64-2221）
 ▷問い合わせ 役場地域整備課 建築住宅担当（内線254）へ。

10月の町長面談日

▷日時 10月20日（月）午前10時～正午
 ▷場所 役場4階特別応接室 ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

“傾聴”についての講演会開かれます

悩みや不安をお持ちの方の話を耳を傾け、心を癒やす“傾聴”についての講演会を開催します。
 ▷日時 10月27日（月）午後1時15分～
 ▷場所 町中央公民館
 ▷講師 鈴木絹英さん（NPO法人ホールファミリーケア協会理事長）
 ▷申込期限 10月22日
 ▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当（内線165）へどうぞ。

各種相談ありますお気軽にご利用を

◎行政相談
 ▷日時 10月16日（木）午前10時～正午
 ▷場所 町中央コミュニティセンター
 ▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
 ▷相談員 行政相談委員
 ▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当（内線128）へ。
 ◎特設人権相談
 ▷日時 10月8日（水）午前10時～午後3時
 ▷場所 町中央コミュニティセンター
 ▷相談内容 親子関係、夫婦関係、近隣関係、差別、いじめ、虐待など人権に関する相談
 ▷相談員 人権擁護委員
 ▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当（内線128）へ。

◎交通事故巡回相談
 交通事故や保険の請求などでお困りの方は、ご相談ください。
 ▷日時 10月15日（水）午後1時～3時
 ▷場所 釜石地区合同庁舎（釜石市新町）
 ▷申込期限 10月14日
 ▷申込先 釜石地方振興局企画総務部（☎0193-25-2701）
 ▷問い合わせ 県立県民生活センター（☎019-624-2586）へ。

はまなす学園祭に皆さんのご来場を

はまなす学園では、学園祭を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。
 ▷日時 10月12日（日）午前9時～午後2時
 ▷場所 一休館（花まりん内）※雨天の場合は、はまなす学園
 ▷内容 利用者の作品販売、舞台村、ステージショー（山田大神楽や八木節、学園利用者やわかき保育園の園児による踊りなど）
 ▷問い合わせ はまなす学園（☎84-3231）へどうぞ。

山田中吹奏楽部の演奏会開催します

山田中学校吹奏楽部では、第12回チャリティーコンサートを開催します。どなたでも楽しめるステージを準備していますので、お気軽にご来場ください。
 ▷日時 10月13日（祝）午後2時～（午後1時半開場）
 ▷場所 町中央公民館大ホール
 ▷入場料 無料（当日は、会場で募金活動を行いますので、ご協力をお願いします）
 ▷問い合わせ 山田中学校吹奏楽部（☎82-2611）へどうぞ。

水道のお知らせで漏水のチェックを

水道の検針時にお渡しする「使用水量・料金等のお知らせ」の内容を一部変更しました。主な変更点は、前々月分と前年同月分の使用水量の項目を追加したもので、使用量の異常な増加による漏水の疑いを確認することができます。裏面に漏水チェックの方法を記載してありますので、ご利用ください。
 なお、漏水を発見した場合は、お早めに町指定の給水装置工業者に修理を依頼してください。
 ▷問い合わせ 町水道事業所（内線223）へどうぞ。

本県出身の偉人に関する図書展開催

町立図書館では、図書展「偉人を支えた女性たち～岩手ゆかりの人物を知る」を開催します。
 ▷期間 10月3日～12日
 ▷時間 午前9時～午後5時
 ▷場所 町立図書館
 ▷内容 本県出身の偉人と彼らを支えた女性たちに関する資料約70点の展示 ※展示本の貸し出しはしません。
 ▷問い合わせ 町立図書館（町中央コミュニティセンター内 ☎82-3420）へどうぞ。

各種講習で技術を身に付けませんか

山田町シルバー人材センターでは、高齢者の就業を支援するため技能講習会を開催します。
 ◎造園（緑地保全管理）
 ▷期間 11月10日～14日
 ▷時間 午前9時～午後4時
 ▷内容 庭木の剪定（枝切り・刈り込み）など
 ◎室内装飾（補修）
 ▷期間 11月17日～21日
 ▷時間 午前9時～午後4時
 ▷内容 障子や襖の張り替え、修理調整など
 ◆場所 山田町シルバー人材センター
 ◆対象者 55歳～65歳の町民
 ◆受講料 無料
 ◆定員 各20人
 ◆申込期間 10月2日～10日
 ◆申込先・問い合わせ 山田町シルバー人材センター（☎82-3381）へどうぞ。

全血献血行います皆さんのご協力を

▷期日 10月7日（火）
 ▷時間と場所 午前9時半～11時 役場前 午後0時半～2時 平安荘 午後3時～4時 和田工業㈱
 ▷問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当（内線160）へ。

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス
<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

スポーツに参加し健康づくりしよう

◎マレットゴルフ秋季大会
 ▷日時 10月19日（日）午前8時半～
 ▷場所 豊間根桜野地区マレットゴルフ場
 ▷参加料 1,500円
 ▷申込期限 10月15日
 ▷申込先・問い合わせ 山田町マレットゴルフ協会事務局 佐々木建彦（ファクス兼☎86-2977）へ電話かファクスでお申し込みください。

◎パークゴルフ教室
 ▷日時 10月12日（日）午後1時～
 ▷場所 船越家族旅行村パークゴルフ場（入江田沼東側）
 ▷対象者 40歳以上の町民40人
 ▷参加料 300円（用具代含む）
 ▷参加方法 直接会場へお越しください。
 ▷問い合わせ 船越家族旅行村（☎84-2192）へどうぞ。

オータムジャンボ10月17日まで販売

「オータムジャンボ宝くじ」が販売されています。この宝くじの収益金は販売実績や市町村数、人口などに応じて各都道府県に配分され、市町村振興のための基金として積み立てられた後、環境対策や少子高齢化対策など、市町村の明るく住みよいまちづくりのために使われます。



▷販売期限 10月17日（金）
 ▷抽せん日 10月22日（水）

10月1日付で町職員の人事異動

◆消防防災課 ▷主事・菊池俊介 ▷主事・田代寛八

保健のコーナー

◆問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当
 または健康づくり担当（☎82-3111内線161）

ぱくぱくバンビ教室

幼児期の食事について楽しく学びませんか。当日は、託児コーナーも設けますので、お気軽にご参加ください。

◆日時 10月15日（水）午前9時半～正午
 ◆場所 町中央コミュニティセンター
 ◆対象 1歳から3歳までのお子さんをお持ちの保護者
 ◆内容 幼児食の調理実習と講話、個別相談
 ◆持参する物 筆記用具、エプロン、おんぶひも、そのほかお子さんの外出に必要な物
 ◆申込期限 10月10日
 ◆申込先 役場保健福祉課健康づくり担当（☎82-3111内線161）

乳がん・子宮がん検診

乳がん・子宮がん検診が実施されます。対象となる方は忘れずに受診しましょう。

◆日程【10月】

期 日	会 場	受付時間
9日	大浦漁村センター	午前9時半～10時半 午後1時～2時
10日、14日、16日、17日	保 健 セ ン タ ー	〃

◆対象地区 船越、田の浜、大浦、織笠、大沢地区（山田、豊間根地区は来年度実施します）
 ◆対象年齢 乳がん検診…40歳以上（昭和44年3月31日以前に生まれた人） 子宮がん検診…20歳以上（平成元年3月31日以前に生まれた人）
 ◆検診料 乳がん検診…2,000円 子宮がん検診…1,300円
 ◆持参する物 乳がん検診…バスタオル 子宮がん検診…スカート

インフルエンザ予防接種

町では、65歳以上で、10月から12月の間にインフルエンザの予防接種を希望する方を対象に、接種料金の一部を助成します。接種を希望する方は、直接下記の接種医療機関にお申し込みください。

◆対象 平成20年10月1日現在の年齢が65歳以上の人
 ◆接種医療機関 井上医院、近藤医院、後藤医院、熊谷医院、うらべ内科クリニック、県立山田病院
 ※町外の施設などで接種を希望する方は、役場保健福祉課にご相談ください。

◆助成額 1人につき1,500円（上限）
 ◆自己負担額 県立山田病院…2,860円
 そのほかの医療機関…1,500円
 ◆持参する物 老人健康手帳または健康手帳



おめでた・おくやみ

8月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

▷山田 中村響（貴昭・男）、佐藤賢心（賢一・男）、堀合日莉（照・女）、山田純ノ介（宜幸・男）、前田侑南（秀一・女）、池端穂花（俊宏・女）、古田来翔（教順・男）

▷船越 後藤夢果（茂典・女）

▷織笠 齊藤彩月（弘道・女）

▷豊間根 伊藤咲（一也・女）、齊藤大悟（孝幸・男）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 前川憲一（59）、阿部キミエ（90）、佐々木キヌ（82）、井上寅吉（94）、佐々木慶藏（83）、前川隆（81）、古田キメ（83）、長部シン（87）、佐々木力平（80）

▷大浦 小林敬一（80）

▷織笠 横田喜壽郎（94）、昆野忠雄（84）、小野寺キヨエ（89）

▷大沢 箱石敏弘（49）、鈴木アヤ（93）、鹿野源祐（65）

▷豊間根 佐々木ヨシノ（98）、卯名根口七藏（89）、吉川一民（68）

▷石峠 高橋弘（75）

町民のうごき

（8月1日～31日）

▷出生……13人 ▷転入……24人
▷死亡……23人 ▷転出……35人

▷人口…19,857人（今月減21人）
男…9,522人 女…10,335人
▷世帯数………7,216世帯



佐藤 音羽
（船越・純一・女）



藤田 脩維
（大沢・新二・男）



芳賀 秀虎
（織笠・歩・男）



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



佐々木 仁愛
（織笠・政良・女）



堀合 楽翔
（織笠・武彦・男）



佐々木 獅優
（田の浜・雅昭・男）



阿部 弥依
（田の浜・健作・女）



大川 彩
（大沢・賢・女）